

- 問1 関東地方の北東部に位置する茨城県において、県庁が置かれている都市として正しいものはどれですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
1. 宇都宮市 2. 水戸市 3. 前橋市 4. さいたま市
- 問2 関東地方をはじめとする太平洋側の地域では、冬に晴天の日が多く、空気が乾燥する傾向があります。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
1. 赤道付近で発生した低気圧が、勢力を維持したまま太平洋沿岸を北上し、上空にある雲を押し流すため。
2. ユーラシア大陸から吹く北西の季節風が、奥羽山脈や三国山脈を越える際に水分を放出し、乾燥した風となって吹き下ろすため。
3. 日本付近で暖流と寒流がぶつかり、その影響で発生した上昇気流が太平洋側の水分をすべて日本海側へ運ぶため。
4. 太平洋から吹く南東の季節風が、日本列島の中央にある山脈に遮られ、沿岸部に湿った空気が停滞するため。
- 問3 千葉県の沿岸部に形成された京葉工業地域について、その土地形成の背景と産業の特色を説明した文として最も適切なものを選びなさい。 (2024年 東京都公立入試 類似)
1. 丘陵地を切り開いたニュータウンに、付加価値の高い電子部品などを製造する先端技術産業が集まった。
2. 古くからの港町を中心に、繊維工業や食料品工業といった軽工業から発展し、現在は化学工業が盛んである。
3. 東京湾の埋め立て地に、製油所や製鉄所、火力発電所などが一体となった石油コンビナートが建設された。
4. 広大な干拓地を利用して、自動車の組み立て工場を中心とした輸送用機械の製造が発展した。
- 問4 関東地方の群馬県沼田市などで栽培される農産物を、新鮮な状態で都市部へ供給するために行われている工夫について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 長野県公立入試 類似)
1. 高速道路網を利用して輸送時間を短縮し、早朝に収穫した品をその日のうちに店頭に並べる工夫。
2. 一般道路のみを使用して、ガソリン代や高速道路料金などの輸送コストを徹底的に削減する工夫。
3. 貨物列車による定時輸送を徹底し、一般道路での渋滞を完全に回避して全国へ配送する工夫。
4. 船舶による大量輸送を導入し、輸送時間をかける代わりに鮮度を保つ特殊な冷蔵技術を用いる工夫。
- 問5 日本の大都市圏において、都心のオフィス街や官庁街では「昼間人口」が「夜間人口」を大きく上回る傾向があります。このような現象が起こる主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
1. 都市中心部において、昼間の時間帯だけ地方からの観光客が一時的に住民登録を行う制度があるから
2. 郊外の住宅地から都市の中心部へ、多くの人々が通勤や通学のために移動してくるから
3. 都心の再開発によって大規模なマンションが建設され、昼間に活動する主婦や高齢者の居住者が増えたから
4. 都心部では夜間の騒音問題を避けるため、住民が夜間だけ郊外へ移動するように義務付けられているから
- 問6 茨城県の南東部で生産されるピーマンは、明け方に収穫されたものがその日の午後1時にトラックで約3時間かけて東京へと運ばれます。このように、大消費地である都市の近くで行われ、輸送距離が短い利点を活かして鮮度の高い農作物を供給する農業の形態を何と呼びますか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
1. 土地生産性農業 2. 近郊農業 3. 高原野菜の栽培 4. 遠郊農業
- 問7 日本の都道府県の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり1,000人を超え、人口が増加傾向にある県があります。この県は、大規模な工業地域を背景とした高い製造品出荷額を誇ると同時に、全国でも上位の野菜産出額を記録しているのが特徴です。この県はどこですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
1. 宮城県 2. 千葉県 3. 神奈川県 4. 秋田県
- 問8 関東地方の各県における工業統計を示した資料において、栃木県の状況を説明した記述として最も適切なものはどれか。 (2022年 兵庫県公立入試 類似)
1. 京浜工業地帯の中核として、金属工業や印刷・製本業の出荷額が全国で最も高い水準にある。
2. 北関東の内陸部に位置しているが、原材料の輸入に依存するため、鉄鋼業が電気機械器具を上回る主要産業となっている。
3. 京葉工業地域に含まれ、出荷額の大部分を鉄鋼業と石油化学工業が占める典型的な臨海型工業の構造を持つ。
4. 北関東工業地域に位置し、2019年時点の統計でも電気機械器具の出荷額が輸送用機械器具と同等の高い数値を示している。
- 問9 関東地方の大学数を比較した統計資料によると、東京都が143校と突出して多く、次いで神奈川県（31校）、埼玉県（28校）、千葉県（27校）となっており、群馬県（14校）などの北関東の県と比較して南部の都県に集中しています。このような大学数の分布傾向が生じる背景を説明したもののとして、最も適切なものを選びなさい。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)
1. 交通網が未発達であり県境を越えた通学が困難なため、各県が独自に同規模の大学群を整備した結果、人口比に応じて差がついている。
2. 東京大都市圏への人口集中にともない、教育や雇用の機会を求めて学生が集まるため、東京都心やその周辺に大学が多く立地している。
3. 関東地方のすべての県で大学数を均等にするため、人口の少ない県ほど1校あたりの学生定員を増やすよう法律で義務付けられている。
4. 北関東の各県は農業や工業に専念する地域として区分されているため、大学などの教育機関を設置することが制限されている。
- 問10 関東平野の地形的な特徴とその土地利用について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
1. 関東平野を構成する赤土の層は、かつて海底であった場所が隆起してできたものであり、塩分を多く含んでいる。
2. 九州南部に見られるシラス台地と同様の構造を持ち、大規模な畜産を主目的とした土地利用が全域でなされている。
3. 火山灰が堆積して形成された水はけの良い台地が広がっており、古くから畑作や平地林として利用されてきた。
4. 利根川などの河川沿いの低地には火山灰が厚く堆積しているため、水持ちが悪く稲作には全く適していない。
- 問11 日本の大都市圏周辺で見られる「ニュータウン」と呼ばれる地域について、その特徴を説明したもののとして適切なものはどれですか。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)
1. 環境保全を目的に、都市近郊に残された森林や農地をそのまま活用した居住区。
2. 住宅不足の解消を目的として、郊外に計画的に作られた大規模な住宅地。
3. 工業製品の生産効率を上げるため、原材料の輸入に便利な臨海部に作られた工業地域。
4. 中心市街地の空洞化を食い止めるため、古い市街地を整理して再構築した地区。
- 問12 関東平野の台地に広く分布している、かつての火山活動によって放出された火山灰が偏西風で運ばれ、長い年月をかけて堆積した赤土の地層を何と呼びますか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
1. シラス 2. マサ土 3. 関東ローム層 4. 沖積層